

神戸空港サブターミナル整備計画（改定）【案】の概要

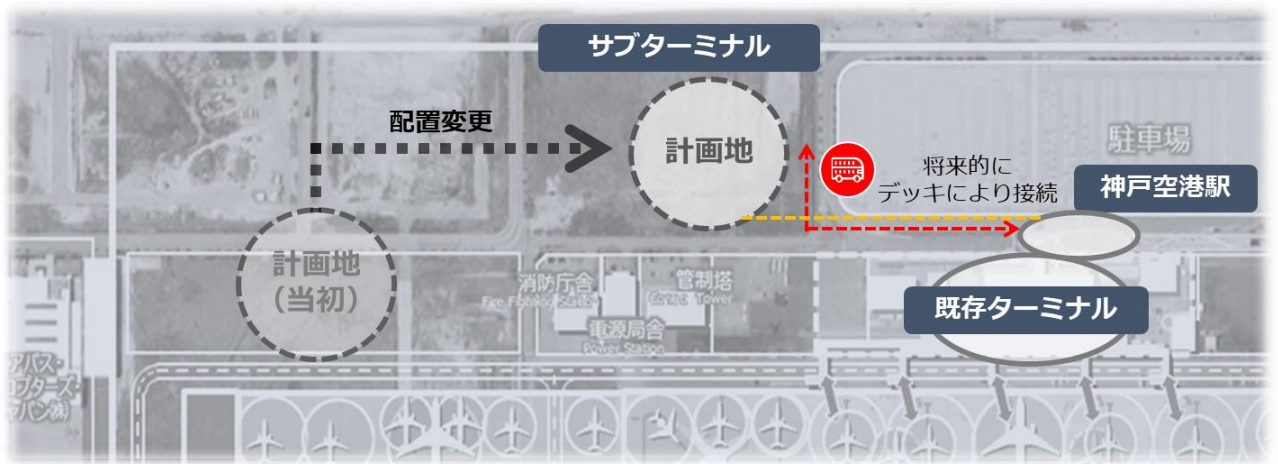
1. 概要

神戸空港サブターミナルについて、基本方針の変更はないものの、より一層の利便性の向上とともに、今後の航空需要の拡大に柔軟に対応するため、以下の点を変更。

- ① 計画地を既存ターミナル及びポートライナー神戸空港駅に近い位置に変更。
- ② 将来的にポートライナー神戸空港駅と歩行者デッキにより接続するほか、航空需要の拡大に柔軟に対応するため、平面計画等を変更。これに伴い延床面積を約18,700㎡に、事業費を約150億円に変更（但し、空港機能強化に伴う全体事業費（空港基本施設整備を含む）は変更なし）。

2. 配置計画・平面計画の概要

① 配置計画



② 平面計画

